

村上茉愛先輩 リオ五輪凱旋報告会

9月23日、(金)9時、リオ五輪に出場し体操女子団体4位、種目別「ゆか」7位に入賞した村上茉愛先輩の凱旋報告会・活躍をねぎらう会が1階エントランスで行なわれた。明星学苑応援歌「星魂の歌」の曲に合わせて村上先輩が登場すると会場はわれんばかりの拍手の渦に包まれた。ショートカットのヘアーに大きな瞳、可愛い笑顔に大きな拍手が贈られた。畠山校長先生から祝辞と慰労のお言葉のあと、村上先輩から先生方と在校生へ応援のお礼と東京オリンピックに向けて再び挑戦するとの決意表明があると会場は再び大きな拍手に包まれた。高等学校生徒会長、吉田会長から花束の贈呈があり凱旋報告会は終了した。

校長先生は日本体操女子団体が4位入賞するのは48年ぶりの快挙だと話された。その快挙を成し遂げたチームにエースとして明星高校の村上先輩がいる事が大変嬉しく誇りに思いました。私達も村上先輩の東京オリンピックへの挑戦に負けないように何事にも全力で頑張らしましょう。会が終わり記念撮影、高校時代の担任、平山由紀子先生と久しぶりの再会、抱き合い笑顔で話をされていました。高校時代に戻ったような笑顔、怪我を乗り越え、壮絶な試練を乗り越え掴んだ五輪出場と五輪での活躍にあらためて大きな拍手を贈ろう。

高校男女 バトミントン 東京都新人戦ブロック準決勝

9月22日、都立小岩高校体育館で新人戦ブロック準決勝が行われた。ここまで勝ち上がった森山・石塚ペアは都立上水高校と対戦、第1セット競り合うが18-21で落としてしまった。第2セット、小林監督から「コートを大きく使え」と指示が出る。その指示通りに戦い21-12で取り戻しイーブンとした。第3セット、このまま勝てる・・・、しかし、歯車が狂いだす、レシーブが甘くなり相手にチャンスを与えてしまった、修正がきかない、一方的に押し込まれ11-21で敗戦、悔しい、実力は負けてはいない、勝てる試合だったと悔いが残る。真っ直ぐ学校に戻った。練習をした。言い訳はしない、怪我もあった・・・。10月2日のシングルの試合に向けて無心にシャトルを打ち続けた。次、勝つ為に！！

高校男子 柔道 新人戦 都大会出場権獲得

9月25日、日野ふれあいホールで東京都学年別大会1年生の部団体戦支部予選が行われた。初戦、シード校の都立羽村高校と対戦し敗戦、敗者復活戦へ回り、成蹊高校と都大会出場決定戦へと進んだ。先鋒、内藤、大外刈りをかけたが返され有効を取られる。稲葉監督は「気にするな、攻めているの失点、もっと攻めろ」この一言で火がついた、左手で相手を引き出すと支え釣り込み足が電光石火のごとく決まり逆転の一本勝ち。中堅、杉原、開始早々、秒殺払い腰、相手の身体は宙に舞いに一本勝ち、会場はわいた。大将、本田、立ち技で相手を崩すとすかさず寝技に持ち込み一本勝ち。3-0で都大会出場権を獲得した。勝って驕らず、稲葉監督は言葉少なに「ありがとうございます。精進いたします」と都大会に向け、予選1回戦敗退ながら都大会出場権を獲得した選手達と共に頑張る事を誓った。勇往邁進！！

高校女子 硬式テニス 新人戦 個人戦予選突破

9月11日から各会場に分かれて個人戦、ダブルス・シングルス予選が行われた。
【小幡・高橋】1・2回戦を快勝、3回戦、強豪富士見丘高校と対戦、6-4で勝利、大金星を手にし4回戦へ進出したが東京高校に敗戦となった。次は勝つ心で誓う。
【山口・金指】1・2回戦をストレート勝ち3回戦進出もシード校の大成高校と対戦、中盤まで互角の試合展開も最後離され敗戦となった。悔しいこの悔しさをバネに。
【西村・大久保】4回戦までほぼストレート勝ちの圧勝、5回戦予選決勝雨が振るあいにくのコンディションだったが杉並学院に6-4逆転で勝利本戦出場を決めた。
【大久保】2回戦ストレート勝ち、3回戦、22日、大雨の降る中2時間待たされ試合開始、立川高校を6-1と快勝。4回戦、会場校の都立駒場高校と対戦、完全アウェ、大声援を相手に踏ん張り6-4で勝利、ブロック予選決勝進出を決めた。決勝は強豪富士見丘高校、奮戦健闘、あと一步と相手を追い詰める場面もあったが敗戦となった。しかし、1年生ながら予選決勝進出は他の選手に大きな自信と勇気を与えた。
【高橋】1回戦勝利、2回戦、東京都第2シード選手と対戦、互角の試合展開も僅かに及ばず4-6で敗戦。悔しい敗戦だったが自信にも繋がる試合内容だった。捲土重来。
【西村】1回戦シード、2・3・4回戦を勝利、予選決勝、第5商業高校と対戦、安定した試合運びで6-3で勝利、本戦出場を決めた。本戦で東京都の天辺を目指す。
【小幡】1・2回戦勝利、3回戦強豪大成高校と対戦、1時間に及ぶ熱戦、あと一步と相手を追い詰めるが最後ミスが出てしまい4-6で敗戦となった。臥薪嘗胆。次こそ。シングルス、西村、ダブルス、西村・大久保ペアが本戦出場権を獲得した。目標は東京都ベスト8・次の大会の本戦シード権獲得と話す。目標達成を心から祈る。頑張れ！！

高校男女 水泳 東京都高等学校長水路記録会

9月24日・25日、東京辰巳国際水泳場で東京都高等学校長水路記録会が行なわれた。今シーズン最後となる記録会、辻監督は「夏休み一生懸命練習してきた成果が出て来ている。関東大会に出場した先輩と同タイムの選手もいます。オフ頑張らせます」と話された。
【男子】 鈴木 50m 自由形 8位 吉田 100m 背泳ぎ 12位
 200mフリーリレー 藤田・川畑・吉田・鈴木 13位
【女子】 平本 100m 自由形 11位 植松 100m 背泳ぎ 10位
 吉井 100m 背泳ぎ 16位 新川 100m バタフライ 16位
 200mフリーリレー 吉井・植松・新川・平本 9位

高校 陸上 東京都高等学校陸上競技選手権

9月24日・25日、駒沢陸上競技場で東京都高等学校陸上競技選手権大会が行われた。支部予選を勝ち上がった2年相馬・福本、1年関谷が予選に出場した。相馬は3000m障害10分40秒41で予選突破はならなかった。福本は円盤投げ24m69で予選突破はならなかった。関谷は110mハードル16秒64で予選突破はならなかった。「全員力を出し切った。決勝進出はならなかったが、冬場のトレーニングをしっかりと行い春には必ず花を咲かせます」と関将、三村監督は春を見据えて力強く話された。秘策は？「1に筋トレ、2に走りこみ、3に食事、心と身体を一回りも二回りも大きくなってもらう」と大声で笑った。

